

「ペニシリニアレルギー症例における ヘリコバクター・ピロリ除菌治療診療の後方視的研究」 に対するご協力のお願い

研究責任者 森 英毅
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 内科科学教室(消化器)

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2012 年 1 月から 2025 年 12 月の間に慶應義塾大学病院においてペニシリニアレルギーを有すると記録され、ヘリコバクター・ピロリ (*H. pylori*) 除菌治療を受けられた 18 歳以上の患者さん。

2 研究課題名

承認番号 20251186

研究課題名 ペニシリニアレルギー症例におけるヘリコバクター・ピロリ除菌治療診療の後方視的研究

3 研究組織

研究機関 研究責任者

慶應義塾大学医学部内科学(消化器) 専任講師 森 英毅

4 本研究の目的、方法

本研究の目的は、ペニシリニアレルギーを有する患者さんにおけるヘリコバクター・ピロリ除菌治療の実態、除菌成功率、安全性、および使用された代替レジメンの特徴を明らかにすることです。本研究では、既存の診療録や検査結果をもとに、以下の情報を収集・解析します。

- ・年齢、性別、除菌実施年、既往歴、アレルギー歴
- ・使用薬剤、除菌回数、除菌確認方法・結果
- ・副作用の有無・種類・重症度
- ・内視鏡所見（萎縮性胃炎の進展度、上部消化管併存疾患）

収集したデータは匿名化（仮名加工）し、統計的に解析します。

5 協力をお願いする内容

患者様に新たに何らかの協力・負担をお願いすることはいたしません。協力をお願いする内容は診療録等の情報利用のみであり、新たな来院や検査の必要はありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027 年 12 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

- ・慶應義塾大学病院から外部への試料・情報の提供はありません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学病院における問い合わせ窓口

研究機関名：慶應義塾大学医学部 所属：内科学（消化器） 氏名：森 英毅

住所 東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3790

FAX：03-3353-6247

以上